

8 アクションプログラム

8-1 戦略目標・施策実施方針に基づき実施する施策

戦略目標・施策実施方針に基づき実施する施策を体系化（パッケージ化）し、より効果的・効率的な事業展開を図ります。

戦略目標	基本方針	施策パッケージ
交通結節点でのにぎわいを生み出す多様な移動環境づくり	1. にぎわいを創出する弥富駅の交通結節機能の強化 2. 多様な移動環境に対応した駅周辺のバリアフリー化	1「利便性の高い交通結節点の形成」 1-1 自由通路・橋上駅舎化 1-2 駅前広場の整備 1-3 駅周辺市街地整備
誰もが快適に利用できる公共交通ネットワークによる移動支援づくり	1. 人々の日常の移動を支える公共交通の利便性向上 2. 周辺自治体との広域公共交通ネットワークの形成 3. 誰もが快適に利用できる多様な移動支援策の拡充	2「移動を支える公共交通サービスの拡充」 2-1 公共交通体系を支える取組みの推進 2-2 コミュニティバスの利便性向上、利用促進 2-3 福祉との連携
都市拠点や地域生活拠点を中心に周辺都市や各地域を効果的に結ぶ道路体系づくり	1. 周辺都市や各拠点間を結ぶ道路ネットワークの強化 2. ボトルネックの解消による交通の円滑化	3「周辺都市や地域の連携を円滑化にする道路ネットワークの整備」 3-1 都市計画道路等の整備推進と見直し 3-2 広域的なアクセス機能の強化 3-3 橋梁の修繕及び長寿命化の推進 3-4 ボトルネックの解消
移動しやすい安全・安心で快適な道路空間づくり	1. 移動しやすい自転車・歩行者空間の連続性確保 2. 安全・安心な道路環境形成に向けた防災・減災対策の推進 3. 多様な移動環境における交通安全の意識向上	4「安全・快適な道路空間の確保」 4-1 交通安全対策の推進 4-2 歩行者・自転車空間の整備 4-3 道路防災対策への助成

8-2 アクションプログラム

施策パッケージ毎の実施事業やその実施主体、スケジュールを明確にし、アクションプログラムとして取りまとめます。

施策パッケージ1

「利便性の高い交通結節点の形成」

1-1 自由通路・橋上駅舎化

■事業目的

J R・名鉄弥富駅周辺においては、J R・名鉄線による市街地の分断を解消するため、J R・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化を進め、J R・名鉄弥富駅と近鉄弥富駅の連絡性の向上や南北地区の連携強化を図るなど、安全性・利便性の高い交通拠点の形成に努めます。

また、駅構内をはじめとする施設のバリアフリー化を図り、すべての人が円滑に移動できる利用しやすい環境の駅舎を整備します。

■事業概要

○J R・名鉄弥富駅自由通路・橋上駅舎化事業

J R・名鉄弥富駅に自由通路及び橋上駅舎を整備することで、駅北側からのアクセス利便性の向上や、鉄道により分断された南北の連絡性の向上を図ります。

また、自由通路によるバリアフリーな移動経路を確保し、東西の踏切を通行する歩行者の自由通路への転換を促すことで、安全・安心な移動環境の形成を図ります。



図：J R・名鉄弥富駅自由通路・橋上駅舎化事業イメージ

※こちらのイメージ図は、弥富市が検討用に作成したものであり、決定したものではありません。

■事業スケジュール

実施事業	実施主体	短 期 (令和3年～5年度)			中 期 (令和6年～10年度)					長 期 (令和11年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
J R・名鉄弥富駅自由通路・橋上駅舎化事業	弥富市	検討	実施							

1-2 駅前広場の整備

■事業目的

弥富駅は名古屋市などへの通勤・通学利用が多い駅であることから、駅への安全性・利便性を向上させるため、駅前広場の整備を進め、交通結節機能の強化、各交通手段の乗り換えの円滑化による拠点へのアクセスの向上を図ります。

■事業概要

○ＪＲ・名鉄弥富駅の北口駅前広場等整備事業

弥富駅自由通路整備に合わせ、北口駅前広場を整備し、コミュニティバスの乗入れやタクシー乗降場所などの整備による公共交通相互の乗り継ぎ利便性の向上のほか、歩行者が安全・安心に通行できるバリアフリー環境を整備し、交通結節点としての機能向上を図ります。



図：現在の近鉄弥富駅の駅前広場（北側）

○近鉄弥富駅の駅前広場（北側）整備事業

近鉄弥富駅の北口駅前広場を整備し、ＪＲ・名鉄弥富駅と近鉄弥富駅の連絡性の向上や、一般車によるキスアンドライドも安全にできる環境を整備し、安全性・利便性の高い交通拠点の形成に努めます。



図：現在の近鉄佐古木駅の駅前広場

○近鉄佐古木駅の駅前広場整備事業

近鉄佐古木駅の駅前広場を整備し、安全性・利便性の高い交通拠点の形成に努めます。

■事業スケジュール

実施事業	実施主体	短期 (令和３年～５年度)			中期 (令和６年～１０年度)					長期 (令和１１年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
ＪＲ・名鉄弥富駅の北口駅前広場等整備事業	弥富市					検討	実施			
近鉄弥富駅の駅前広場（北側）整備事業	弥富市	検討								
近鉄佐古木駅の駅前広場整備事業	弥富市	検討								

1-3 駅周辺市街地整備

■事業目的

J R・名鉄・近鉄の3路線が交わる弥富駅周辺では、公共交通の利用者や市民が集い・交流するためのにぎわい空間づくりに向けて、駅周辺の一体的なまちづくりについても検討を進めます。

■事業概要

○J R・名鉄弥富駅及び近鉄弥富駅周辺市街地整備事業

J R・名鉄弥富駅及び近鉄弥富駅周辺において、近鉄弥富駅の駅前広場（北口）の整備に併せ、J R・名鉄弥富駅と近鉄弥富駅の連絡性の向上を図ることやにぎわいの創出を念頭に駅周辺の一体的なまちづくりの検討を進めます。また、歩行者や自転車が安全に通行できる環境を整備するとともに、コミュニティバスや自動車なども含めた各種交通手段による駅へのアクセス性向上を図るなど、安全性・利便性の高い交通拠点の形成に努めます。



図：現在のJ R・名鉄弥富駅
及び近鉄弥富駅周辺の状況



図：見通しの悪い交差点



図：近鉄弥富駅中央駅前広場

■事業スケジュール

実施事業	実施 主体	短 期 (令和3年～5年度)			中 期 (令和6年～10年度)					長 期 (令和11年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
J R・名鉄弥富駅及び 近鉄弥富駅周辺市街地 整備事業	弥富市	検討								

施策パッケージ2

「移動を支える公共交通サービスの拡充」

2-1 公共交通体系を支える取組みの推進

■事業目的

持続可能で利便性の高い地域公共交通網を展開するために各種取組みを推進します。

■事業概要

○公共交通ネットワークの充実及び利用促進

今後の人口減少や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を見据え、効率的で利便性の高い総合的な公共交通ネットワークの構築を目指すとともに、より一層の公共交通の利用促進を図るため、愛知県が策定した「あいち公共交通ビジョン」や「弥富市地域公共交通網形成計画」（令和3年度より「弥富市地域公共交通計画」に計画名称変更）に基づき、国や愛知県、交通事業者、地域住民等と連携した取組みを推進します。

○エコ モビリティ ライフの推進

クルマ（自家用車）と電車・バス等の公共交通、自転車、徒歩などをかしこく使い分けて、環境にやさしい交通手段を利用する地球環境にやさしく、安全で健康的な「エコ モビリティ ライフ」を愛知県等と連携して推進します。



図：エコ モビリティ ライフ チラシ

○ITS の推進

最先端の情報通信技術を用いて人と道路と車両とを情報でネットワークすることにより、交通事故、渋滞などといった道路交通問題の解決を目的に構築する ITS を推進します。公共交通の支援としてバスロケーションシステムの導入等を検討します。

■事業スケジュール

実施事業	実施主体	短 期 (令和3年～5年度)			中 期 (令和6年～10年度)					長 期 (令和11年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
公共交通ネットワークの充実及び利用促進	弥富市	実施								
エコ モビリティ ライフの推進	弥富市	実施								
ITS の推進	弥富市	実施								

2-2 コミュニティバスの利便性向上、利用促進

■事業目的

地域の公共交通であるコミュニティバスについては、地球温暖化防止や交通弱者の移動を支えることから、使いやすく効率的で持続可能な地域公共交通として発展し続けるために、地域特性や利用者特性に応じた継続的な改善を行います。

■事業概要

○コミュニティバス運行事業

市民生活と地域を支える持続可能な地域公共交通として、コミュニティバス運行事業の確保・維持を図ります。また、今後も持続可能で利便性の高い地域公共交通網を展開するために、「弥富市地域公共交通網形成計画」（令和3年度より「弥富市地域公共交通計画」に計画名称変更）を適宜見直し、まちづくりと連携した地域公共交通の確保・維持・改善に向けた事業を推進します。



図：コミュニティバス（きんちゃんバス）

○コミュニティバスのバスルート・ダイヤ見直し

地域特性や利用特性のほか、市民要望等を踏まえ、コミュニティバスのバスルート・ダイヤ見直しを適宜実施し、より効果的で効率的な地域公共交通網へと改善を図ります。

○周辺自治体のバスの乗り入れ

弥富市周辺で運行されている木曽岬町自主運行バスは、木曽岬町と近鉄弥富駅を結ぶ生活交通路線としての運行を目的としており、近鉄弥富駅との結びつきが強く、また、飛島公共交通バスは近鉄蟹江駅との結びつきが強くなっていることから、市民ニーズ等も踏まえ、乗り継ぎダイヤの改善や相互乗り入れ等を検討し、乗り継ぎ環境を改善することで利用促進を図ります。

■事業スケジュール

実施事業	実施主体	短期 (令和3年～5年度)			中期 (令和6年～10年度)					長期 (令和11年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
コミュニティバス運行事業	弥富市									
		実施								
コミュニティバスのバスルート・ダイヤ見直し	弥富市									
		適宜検討・実施								
周辺自治体のバスの乗り入れ	弥富市									
		適宜検討・実施								

2-3 福祉との連携

■事業目的

高齢者や障がい者において、心身障がい者（児）や要介護認定者、要支援認定者など1人で移動できず、コミュニティバスも利用できない方などの移動を支えるため、福祉タクシー助成事業を実施します。また、社会参加を支援するとともに、福祉サービスの等の提供により外出機会の創出を図ります。

■事業概要

○高齢者等福祉タクシー料金助成事業

高齢者の外出機会を支援するため、要介護高齢者などが外出の際にタクシーを利用する場合、利用券1枚につき基本料金及びお迎え料金を助成します。

○心身障がい者福祉タクシー料金助成事業

障がい者の外出機会を支援するため、障がい者手帳をお持ちの方で、対象者に該当する方がタクシーを利用される場合、その料金の一部を助成します。

○ささえあいセンター事業（高齢者福祉サービス等の提供）

弥富市ささえあいセンターでは、介護保険申請中や利用中の方、障がいを持つ方で生活の援助を受けたい方などを対象に、通院などの付き添いや家事のお手伝いなど様々な支援サービスを展開しています。また、買い物支援と移動支援をセットにした新たなサービスの提供を開始するなど、今後も弥富市ささえあいセンターを利用する方々の生活利便性向上を図ります。



図：ささえあいセンター冊子

■事業スケジュール

実施事業	実施主体	短期 (令和3年～5年度)			中期 (令和6年～10年度)					長期 (令和11年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
高齢者等福祉タクシー料金助成事業	弥富市	実施								
心身障がい者福祉タクシー料金助成事業	弥富市	実施								
ささえあいセンター事業	弥富市	実施								

施策パッケージ3 「周辺都市や地域の連携を円滑化する道路ネットワークの整備」

3-1 都市計画道路等の整備推進と見直し

■事業目的

効率的な土地利用や市街地内の交通利便性を向上させるため、都市計画道路の整備を推進します。長期にわたり整備未着手の都市計画道路については、周辺地域に与える整備効果と効率的な財政投資を考慮した実現性の観点から計画の見直し検討を実施します。

■事業概要

○都市計画道路見直し検討

長期にわたり整備未着手の都市計画道路については、周辺地域に与える整備効果と、効率的な財政投資を考慮した実現性の観点から計画の見直し検討を実施します。

○国・県道整備

国道1号の4車線化や、桁下が低く堤防の断面が不足している尾張大橋の架け替えの早期事業化について検討を推進します。また、名古屋第3環状線は、弥富市内を南北につなぐことで、将来の動向を見据えた公共交通網及び地域間連携強化に寄与する道路ネットワークであるため、早期完了に向け整備を推進します。その他国道、県道についても社会情勢や交通状況を加味しつつ、関係機関と情報共有しながら検討を推進します。

○一宮西港道路整備【地域高規格道路】

名古屋港への新たなアクセスとして、都市間の交流促進や地域社会の発展に向け、東海北陸自動車道の南伸となる地域高規格道路一宮西港道路の早期実現に向けて、関係機関と情報共有しつつ、検討を推進します。

○中央幹線道路の整備【地域幹線道路】

中央幹線道路は、市内を南北方向に結ぶ地域幹線道路として、広域幹線道路への接続など、自動車交通の段階的な処理に向けて整備を推進します。また、地域幹線軸として、市民の円滑な移動や交流を支える動線としての位置づけから、公共施設への誘導サインの統一や景観に配慮した道路整備を図ります。



図：穂波通線の整備済区間

○街路改良事業（（都）穂波通線）【地域幹線道路】

市街地内部を通る（都）穂波通線は、良好な市街地環境の形成などの整備効果を高めるため、地元のまちづくり動向に合わせ整備を推進します。



図：向陽通線の整備済区間

○街路改良事業（（都）向陽通線）【その他幹線道路】

市街地内部を通る（都）向陽通線は、市街地内の交通量の緩和に向けて、地元のまちづくりの動向に合わせ整備を推進します。

○（都）弥富名古屋線の整備【地域幹線道路】

近鉄弥富駅（北口）に接続する（都）弥富名古屋線は、ＪＲ・名鉄弥富駅及び近鉄弥富駅の交通結節拠点強化されることに合わせて本路線を整備することで、より高い効果発現が見込まれるため、近鉄弥富駅周辺地区の市街地整備の状況に応じて調整・検討し整備を推進します。



図：現在の弥富名古屋線

■事業スケジュール

実施事業	実施 主体	短 期 (令和 3 年～5 年度)			中 期 (令和 6 年～10 年度)					長 期 (令和 11 年度～)	
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～	
都市計画道路見直し 検討	弥富市	実施			適宜検討・実施						
国・県道整備	国土交通省 愛知県	検討									
一宮西港道路整備	国土交通省 愛知県 (予定)	検討									
中央幹線道路の整備	弥富市	実施			適宜検討・実施						
街路改良事業 ((都) 穂波通線)	弥富市	実施									
街路改良事業 ((都) 向陽通線)	弥富市	実施									
(都) 弥富名古屋線 の整備	愛知県	適宜検討・実施									

3-2 広域的なアクセス機能の強化

■事業目的

広域幹線道路は、本市と周辺都市を結び、本市の主要な産業の物流を支える広域幹線軸として、機能強化を図ります。また、交通の利便性・快適性並びに交通環境の安全性向上のため、道路改良を推進します。

■事業概要

○（都）国道1号西線の4車線化【広域幹線道路】

北部地域の市街地内を横断する（都）国道1号西線は、東西方向の広域幹線道路として、渋滞緩和を図るため、4車線化の検討を推進します。また、緊急輸送道路に位置づけられているため、十分な幅員や構造を確保します。



図：現在の国道1号西線

○（都）名古屋第3環状線の整備【広域幹線道路】

本市の中心市街地を南北に縦断する街路のうち、前ヶ須工区は市街地整備の面から最も重要な工区の一つであり、街路改良することで市北部の良好な市街地環境の形成などの整備効果を高める整備を推進します。また、未整備区間について早期事業化を促進します。



図：現在の名古屋第3環状線

○（県）境政成新田蟹江線の道路改良【広域幹線道路】

本市の南部と蟹江町を結び、東西方向の広域幹線道路となる一般県道境政成新田蟹江線は、東西方向のアクセス機能強化を図るため、整備の検討を推進します。

○（主）弥富名古屋線（又八工区）の道路改良【地域幹線道路】

名古屋市から弥富駅を結ぶ主要地方道である弥富名古屋線の又八工区について、東西方向のアクセス機能の強化を図るため、整備を推進します。



図：現在の弥富名古屋線（又八工区）

■事業スケジュール

実施事業	実施 主体	短 期 (令和 3 年～5 年度)			中 期 (令和 6 年～10 年度)					長 期 (令和 11 年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
(都) 国道 1 号西線の 4 車線化	国土交通省	検討								
(都) 名古屋第 3 環状 線の整備	愛知県	実施			検討					
(県) 境政成新田蟹江 線の道路改良	愛知県	検討								
(主) 弥富名古屋線 (又八工区) 道路改良	愛知県	実施								

3-3 橋梁の修繕及び長寿命化の推進

■事業目的

橋梁について、計画的な調査・点検により、老朽化の対応に必要な修繕を行うなど、長寿命化を推進します。

■事業概要

○橋梁整備事業

橋梁については、「弥富市橋梁長寿命化修繕計画」及び「弥富市橋梁個別施設計画」に基づき、点検・修繕を計画的に実施し、適正な管理を行います。また、定期点検において早期に修繕が必要と診断された橋梁について、修繕の優先順位を定め、計画的な修繕を図ります。



図：橋梁点検の様子

■事業スケジュール

実施事業	実施主体	短 期 (令和 3 年～5 年度)			中 期 (令和 6 年～10 年度)					長 期 (令和 11 年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
橋梁整備事業	弥富市	実施								

3-4 ボトルネックの解消

■事業目的

市内の円滑な移動を確保するため、踏切や主要渋滞箇所のボトルネックを解消し、機能強化に向けた対策の検討を行います。

■事業概要

○踏切対策の実施

国土交通省踏切安全通行カルテにて自動車ボトルネック踏切となっている「佐古木第1号」や、弥富市通学路交通安全プログラムにて要対策踏切に指定されている4箇所について、対策の実施検討を行います。



図：現在の佐古木第1号踏切
(自動車ボトルネック踏切)

○市道鍋平28号線の交差点改良

国道1号線を始点に本市の東部を通る鍋平28号線は、国道1号との交差点部において慢性的に渋滞が発生しています。この交通渋滞を解消するため、交差点部の市道鍋平28号線の整備を推進します。



図：現在の綱浦踏切
(通学路要対策踏切)

○主要渋滞箇所の渋滞対策の実施

愛知県道路交通渋滞対策推進協議会により選定されている主要渋滞箇所を中心に渋滞対策を検討・実施し、交通円滑化を図ります。

■事業スケジュール

実施事業	実施主体	短期 (令和3年～5年度)			中期 (令和6年～10年度)					長期 (令和11年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
踏切対策の実施	弥富市	適宜検討・実施								
市道鍋平28号線の交差点改良	弥富市	実施								
主要渋滞箇所の渋滞対策の実施	国土交通省 愛知県 警察 弥富市	適宜検討・実施								

施策パッケージ4

「安全・快適な道路空間の確保」

4-1 交通安全対策の推進

■事業目的

子どもや高齢者を事故から守り、誰もが安全に安心して外出できる交通環境の整備を進めるため、交通安全に関する啓発等の推進、交通安全施設の整備、通学時の安全対策の推進など、交通安全対策を推進します。

■事業概要

○交通安全事業

警察・交通安全推進協議会・金魚クラブ（保育所保護者）などとの連携のもと、交通指導員による交通指導をはじめ、子どもや各年齢層に応じた効果的な交通安全教育や啓発活動を推進します。また、市民による防犯パトロールを実施します。

○道路維持事業（交通安全施設の維持・整備）

危険箇所の点検・調査を行いながら、国・県道の安全な道路環境の整備を推進していくとともに、市道についても交通量の多い路線や通学路を中心にガードレール、カーブミラー、道路照明などの交通安全施設の維持・整備を図ります。



図：通学路に設置されたグリーンベルト

○通学路の安全強化事業

通学路の安全点検を強化し、児童・生徒の安全・安心な環境を整備します。

■事業スケジュール

実施事業	実施主体	短 期 (令和3年～5年度)			中 期 (令和6年～10年度)					長 期 (令和11年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
交通安全事業	弥富市	実施								
道路維持事業（交通安全施設の維持・整備）	弥富市	実施								
通学路の安全強化事業	弥富市	実施								

4-2 歩行者・自転車空間の整備

■事業目的

歩行者・自転車のための環境整備については、限られた道路空間を有効に活用しながら、歩行者や自転車の利用に適切な幅員を確保するとともに、歩行者・自転車の利用空間の連続性の確保などを推進します。また、各駅や市役所などの拠点周辺については、市民が安心して利用できるよう歩行者・自転車が通行しやすい環境の確保を図るため、歩道の設置を推進します。

■事業概要

○市道鎌倉 308 号線の歩道設置

広域営農団地整備計画の区域内にある市道鎌倉 308 号線について、歩道設置及び道路改良の整備を進めることにより、交通の安全性及び利便性の向上を図ります。

○市道鎌倉鍋平 1 号線の歩道設置

広域営農団地整備計画の区域内にある市道鎌倉鍋平 1 号線について、歩道設置及び道路改良の整備を進めることにより、交通の安全性及び利便性の向上を図ります。

○（県）子宝愛西線（子宝工区）の歩道設置【地域幹線道路】

弥富市十四山地区と愛西市南部地区を結ぶ路線のうち、子宝工区は付近に十四山東部小学校等の施設があることから歩行者等が多いにもかかわらず、歩道の連続性が確保されておらず、また、名古屋港周辺からの大型車の交通量も多いため、歩行者等が安全に通行できるよう、歩道不連続箇所へ歩道を整備します。

○（県）子宝愛西線（又八工区）の歩道設置【地域幹線道路】

弥富市十四山地区と愛西市南部地区を結ぶ路線のうち、又八工区は付近に近鉄佐古木駅等の施設があることから歩行者等が多いにもかかわらず、歩道の連続性が確保されていないため、歩行者等が安全に通行できるよう、歩道不連続箇所へ歩道を整備します。

○（県）一宮弥富線（海老江 1 丁目工区）の歩道設置【地域幹線道路】

一宮市と弥富市を結ぶ路線のうち、海老江 1 丁目工区は国道 155 号と国道 1 号の間に位置しており大型車も含め交通量が多く、当工区は通学路であるものの、歩道として必要な幅員が確保されていないため、歩行者等が安全に通行できるよう、歩道の拡幅整備を行います。



図：現在の鎌倉鍋平1号線



図：現在の子宝愛西線
（子宝工区）



図：現在の子宝愛西線
（又八工区）

■事業スケジュール

実施事業	実施主体	短 期 (令和 3 年～5 年度)			中 期 (令和 6 年～10 年度)					長 期 (令和 11 年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
市道鎌倉 308 号線の歩道設置	弥富市	適宜検討・実施								
市道鎌倉鍋平 1 号線の歩道設置	弥富市						適宜検討・実施			
(県) 子宝愛西線(子宝工区)の歩道設置	愛知県	実施								
(県) 子宝愛西線(又八工区)の歩道設置	愛知県	実施								
(県) 一宮弥富線(海老江 1 丁目工区)の歩道設置	愛知県	実施								

4-3 道路防災対策への助成

■事業目的

大規模地震が発生した場合に備え、市街地における円滑な緊急車両の通行、消防等の活動の確保に向け、ブロック塀等の転倒による被害を防ぐためのブロック塀等撤去費補助事業や、住宅密集地における狭あい道路や行き止まりの解消を促進するための狭あい道路の拡幅に対する助成事業などを行います。

■事業概要

○ブロック塀等撤去費補助事業

南海トラフ地震に備え、耐震改修促進計画に基づき、住宅等建築物の耐震診断及び改修並びにブロック塀等撤去を支援します。大規模地震が発生した場合にブロック塀等の転倒による被害を防ぐため、転倒のおそれがあるブロック塀等の撤去を行う場合に工事費の一部を補助します。

○狭あい道路の拡幅に対する助成事業

安全で良好な居住環境の確保や災害に強いまちづくりを進めるため、「弥富市狭あい道路の拡幅整備に関する要綱」に基づき、狭あい道路に接している敷地で建築確認申請を提出する場合や利用形態の変更（塀の撤去、拡幅など）などをされる場合に、狭隘道路の拡幅整備を推進していきます。



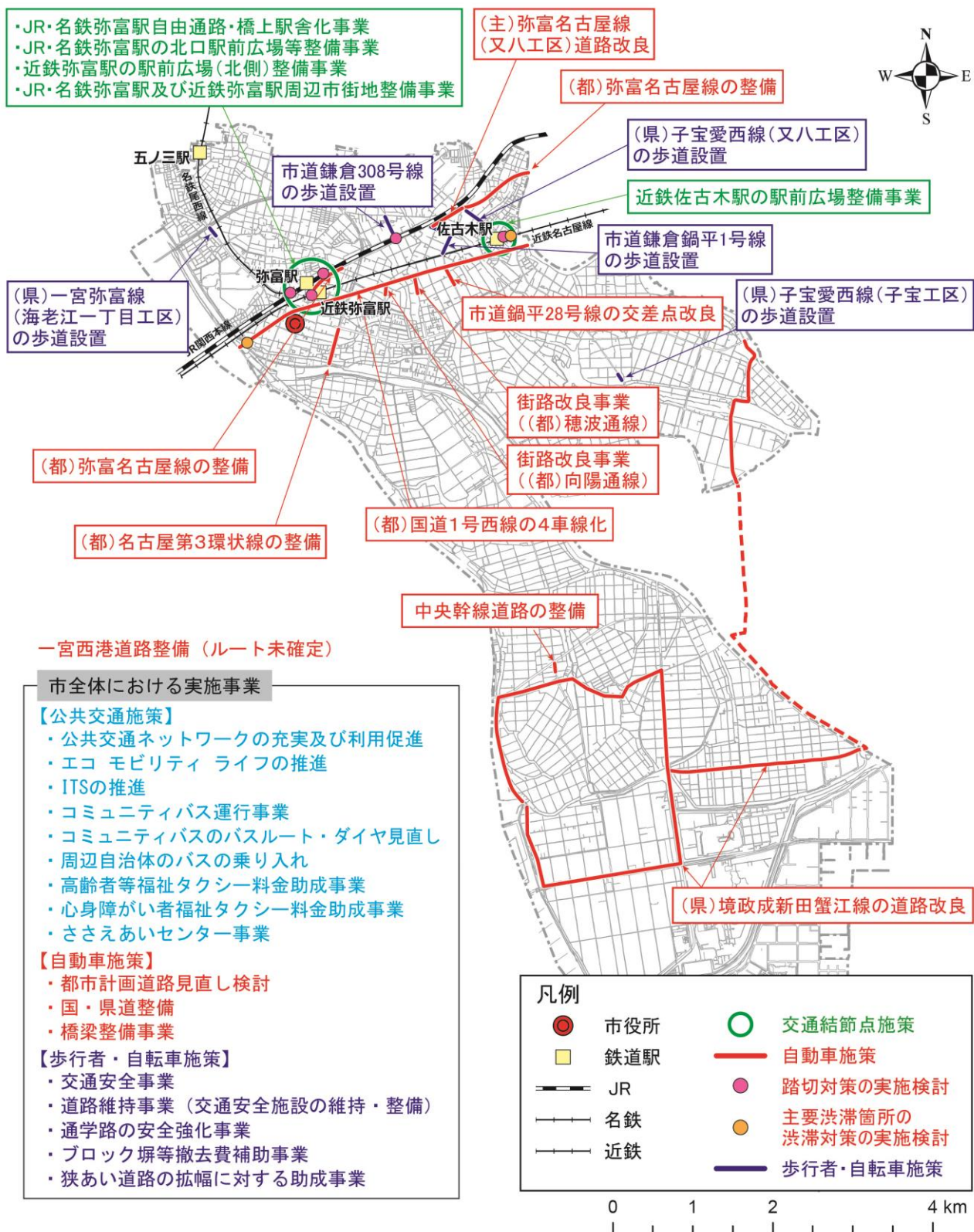
図：ブロック塀点検周知冊子



図：狭あい道路の拡幅協力促進冊子

■事業スケジュール

実施事業	実施主体	短期 (令和3年～5年度)			中期 (令和6年～10年度)					長期 (令和11年度～)
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
ブロック塀等撤去費補助事業	弥富市	実施								
狭あい道路の拡幅に対する助成事業	弥富市	実施								



図：実施事業位置図

アクションプログラム（施策パッケージと実施事業）

※協力組織：実施主体との調整や協力など事業推進に当たり連携を図る主な組織

施策パッケージ		実施事業	主たる実施主体	協力組織	短期			中期				長期			
					R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度以降		
1 【交通結節点施策】 利便性の高い交通結節点の形成	1 自由通路・橋上駅舎化	J R・名鉄弥富駅自由通路・橋上駅舎化事業	弥富市	交通事業者	検討	実施									
	2 駅前広場の整備	J R・名鉄弥富駅の北口駅前広場等整備事業	弥富市	交通事業者					検討	実施					
		近鉄弥富駅の駅前広場（北側）整備事業	弥富市	交通事業者	検討										
		近鉄佐古木駅の駅前広場整備事業	弥富市	交通事業者	検討										
	3 駅周辺市街地整備	J R・名鉄弥富駅及び近鉄弥富駅周辺市街地整備事業	弥富市		検討										
2 【公共交通施策】 移動を支える公共交通サービスの拡充	1 公共交通体系を支える取組みの推進	公共交通ネットワークの充実及び利用促進	弥富市	国土交通省・愛知県・交通事業者	実施										
		エコ モビリティ ライフの推進	弥富市	あいちエコモビリティライフ推進協議会	実施										
		ITSの推進	弥富市	愛知県ITS推進協議会	実施										
	2 コミュニティバスの利便性向上、利用促進	コミュニティバス運行事業	弥富市	交通事業者	実施										
		コミュニティバスのバスルート・ダイヤ見直し	弥富市	交通事業者	適宜検討・実施										
		周辺自治体のバスの乗り入れ	弥富市	交通事業者 周辺市町村	適宜検討・実施										
	3 福祉との連携	高齢者等福祉タクシー料金助成事業	弥富市	交通事業者	実施										
		心身障がい者福祉タクシー料金助成事業	弥富市	交通事業者	実施										
		ささえあいセンター事業	弥富市		実施										
	3 【自動車施策】 周辺都市や地域の連携を円滑化にする 道路ネットワークの整備	1 都市計画道路等の整備推進と見直し	都市計画道路見直し検討	弥富市	愛知県	実施	適宜検討・実施								
国・県道整備			国土交通省 愛知県	弥富市	検討										
一宮西港道路整備			国土交通省 愛知県（予定）	弥富市	検討										
中央幹線道路の整備			弥富市		実施	適宜検討・実施									
街路改良事業（（都）穂波通線）			弥富市		実施										
街路改良事業（（都）向陽通線）			弥富市		実施										
（都）弥富名古屋線の整備			愛知県	弥富市	適宜検討・実施										
2 広域的なアクセス機能の強化		（都）国道1号西線の4車線化	国土交通省	弥富市	検討										
		（都）名古屋第3環状線の整備	愛知県	弥富市	実施			検討							
		（県）境政成新田蟹江線の道路改良	愛知県	弥富市	検討										
		（主）弥富名古屋線（又八工区）道路改良	愛知県	弥富市	実施										
3 橋梁の修繕及び長寿命化の推進		橋梁整備事業	弥富市		実施										
4 ボトルネックの解消		踏切対策の実施	弥富市	交通事業者	適宜検討・実施										
		市道鍋平28号線の交差点改良	弥富市		実施										
		主要渋滞箇所の渋滞対策の実施	国土交通省・愛知県・警察・弥富市		適宜検討・実施										
4 【歩行者・自転車施策】 安全・快適な道路空間の確保		1 交通安全対策の推進	交通安全事業	弥富市	地域	実施									
			道路維持事業（交通安全施設の維持・整備）	弥富市		実施									
			通学路の安全強化事業	弥富市	国土交通省・愛知県・警察	実施									
		2 歩行者・自転車空間の整備	市道鎌倉308号線の歩道設置	弥富市		適宜検討・実施									
			市道鎌倉鍋平1号線の歩道設置	弥富市							適宜検討・実施				
	（県）子宝愛西線（子宝工区）の歩道設置		愛知県	弥富市	実施										
	（県）子宝愛西線（又八工区）の歩道設置		愛知県	弥富市	実施										
	（県）一宮弥富線（海老江1丁目工区）の歩道設置		愛知県	弥富市	実施										
	3 道路防災対策への助成	ブロック塀等撤去費補助事業	弥富市		実施										
		狭あい道路の拡幅に対する助成事業	弥富市		実施										

戦略目標・基本方針と実施事業一覧（◎：主たる位置づけ、○：関連する位置づけ）

戦略目標	基本方針	実施事業																																									
		JＲ・名鉄弥富駅自由通路・橋上駅舎化事業	JＲ・名鉄弥富駅の北口駅前広場等整備事業	近鉄弥富駅の駅前広場（北側）整備事業	近鉄佐古木駅の駅前広場整備事業	JＲ・名鉄弥富駅及び近鉄弥富駅周辺市街地整備事業	公共交通ネットワークの充実及び利用促進	エコ モビリティ ライフの推進	ＩＴＳの推進	コミュニティバス運行事業	コミュニティバスのバスルート・ダイヤ見直し	周辺自治体のバスの乗り入れ	高齢者等福祉タクシー料金助成事業	心身障がい者福祉タクシー料金助成事業	ささえあいセンター事業	都市計画道路見直し検討	国・県道整備	一宮西港道路整備	中央幹線道路の整備	街路改良事業（（都）穂波通線）	街路改良事業（（都）向陽通線）	（都）弥富名古屋線の整備	（都）国道１号西線の４車線化	（都）名古屋第３環状線の整備	（県）境政成新田蟹江線の道路改良	（主）弥富名古屋線（又八工区）道路改良	橋梁整備事業	踏切対策の実施	市道鍋平２８号線の交差点改良	主要渋滞箇所の渋滞対策の実施	交通安全事業	道路維持事業（交通安全施設の維持・整備）	通学路の安全強化事業	市道鎌倉３０８号線の歩道設置	市道鎌倉鍋平１号線の歩道設置	（県）子宝愛西線（子宝工区）の歩道設置	（県）子宝愛西線（又八工区）の歩道設置	（県）一宮弥富線（海老江１丁目工区）の歩道設置	ブロック塀等撤去費補助事業	狭あい道路の拡幅に対する助成事業			
１ 交通結節点でのにぎわいを生み出す多様な移動環境づくり	１ にぎわいを創出する弥富駅の交通結節機能の強化	◎	◎	◎	◎	◎																																					
	２ 多様な移動環境に対応した駅周辺のバリアフリー化	◎	◎	◎	◎	◎									○					○	○														○	○		○	○				
２ 誰もが快適に利用できる公共交通ネットワークによる移動支援づくり	１ 人々の日常の移動を支える公共交通の利便性向上						◎	○	◎	◎	◎	○																															
	２ 周辺自治体との広域公共交通ネットワークの形成						○			○	○	◎																															
	３ 誰もが快適に利用できる多様な移動支援策の拡充						○	◎	○	○	○	○	◎	◎	◎																												
３ 都市拠点や地域生活拠点を中心に周辺都市や各地域を効果的に結ぶ道路体系づくり	１ 周辺都市や各拠点間を結ぶ道路ネットワークの強化								◎							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○													○
	２ ボトルネックの解消による交通の円滑化								○							○	○						○			◎	◎	◎	◎	◎													
４ 移動しやすい安全・安心で快適な道路空間づくり	１ 移動しやすい歩行者・自転車空間の連続性確保	○				○										○													○		○		○		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	２ 安全・安心な道路環境形成に向けた防災・減災対策の推進					○																						○	○					○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	
	３ 多様な移動環境における交通安全の意識向上																													◎													